

Josai University

城西大学経営紀要

2010年3月 第6号

論文

中小企業のグローバル化における海外日本人商工会議所の役割

— マレーシア日本人商工会議所中小企業委員会の事例 — ……川辺 純子 (1)

中国における教育市場の変化：

現状、特徴と問題点 ……張 紀濤 夏 占友 (25)

「東芝問題」の再検討

— ここ10年におけるインターネット上の
紛争と法的対応について — ……辻 智佐子 辻 俊一 (53)
渡辺 昇一

特別寄稿

「知る」ことと「信じる」こと ……大木 靖郎 (87)

城西大学 経営学部

城西大学経営紀要

第 6 号

2010年3月

城 西 大 学

執筆者紹介（本号掲載順）

川 辺 純 子（本学経営学部教授）

張 紀 潯（本学経営学部教授）

夏 占 友（中国・对外经济贸易大学国際経済研究院 副院長，教授）

辻 智佐子（本学経営学部准教授）

辻 俊 一（日本放送協会）

渡 辺 昇 一（東京弁護士会）

大 木 靖 郎（元本学経営学部教授）

編集後記

2008年秋の金融危機以降、迷走を続ける日本経済は労働市場にもおおきな打撃を与え続けている。2009年7月には完全失業率が5.7%と史上最高を記録し、年末には再び「派遣村」が設置された。労働市場の冷え込みから大卒の新規採用も減りつづけ、学生は就職活動に忙しくて勉強に勤しむ間もない。学生だけではない。教員も大学生生き残りのための諸活動に時間を割かれ、落ち着いて研究をすることがむずかしい時代である。しかし、我々は研究をしなければならない。

低迷する時代のなかで大学にもとめられるのは、教育力である。単なるスキルの習得ではなく、明晰な職業人を育成することこそが大学教育に期待されるものであるとすると、高度な研究なくして大学教育は成り立たない。さらに、研究をつうじて社会や歴史と真摯に向き合い、来るべき時代を論じることは研究者としての大学教員の使命である。我々が研究という仕事によって時代と格闘する姿を見せることは、学生にたいする教育実践の重要な場面にもなるのである。

学部唯一の学術雑誌である紀要の存在意義は、ますます大きくなっていると言わざるをえない。このような状況のなかで、忙しい学務の合間をぬって投稿してくださった先生方と手間のかかる査読を引き受けてくださった先生方には感謝の言葉もない。また、今号は昨年3月に定年退職された大木靖郎先生が特別に寄稿してくださった。この場をかりて、謝意を表したい。

編集委員

清水公一・伊関友伸・塚本成美・柳下正和

城西大学経営紀要 第6号

平成22年3月31日 発行 (非売品)

編集者 城西大学経営紀要編集委員会
発行者 城西大学学長 森本 雍 憲
印刷者 株式会社 外 為 印 刷
発行所 城 西 大 学
埼玉県坂戸市けやき台1-1
TEL 049-286-2233 (代)
〒350-0295

© 2010 城西大学

JOSAI MANAGEMENT REVIEW

Vol.6 No.1 March 2010

Articles

Globalization of Small and Medium-sized Enterprises
and the Role of the Japanese Chamber of Commerce Abroad:
The Case of the Small and Medium-sized
Enterprises Committee of JACTIMSumiko Kawabe (1)

Changes in China's Education Market:
Current Status, Characteristics, and Problems Jixun Zhang
Zhanyou Xia (25)

A Review of the "Toshiba Claimer Case":
Legal Responses to the Internet Problems
in the Past Decade Chisako Tsuji
Shunichi Tsuji (53)
Shoichi Watanabe

Contribution

"To know" and "to believe"Yasuo Ooki (87)

Josai University School of Management

1-1, Keyakidai, Sakado-shi
Saitama, JAPAN